

令和6年度 第5回 理事会議事録

日時：令和6年9月11日（水） 19：00～21：00

場所：医療法人ちゅうざん会 ちゅうざん病院 5階会議室

[出席者]

理事：末吉恒一郎、立津統、久高将臣、上地誠之、仲宗根美紀、金城良和、當間智史、宮里由乃、比嘉俊文、高安信吾、安村大拙、玉城すみれ、武富新太郎、平良雄司、下里真司、上地誠之
監事：千知岩伸匡、南部路治

第25回沖縄県理学療法学会：島袋公史実行委員長、島袋みちる副実行委員長

支部長：城間定治糸満支部支部長

書記：大宜見直輝

[審議事項]

- ・第1号議案 入会の承認に関する件…【資料ファイル1、1-1】
- ・第2号議案 リエイブルメント（総合事業等）における山口県防府市視察に関する件
- ・第3号議案 第25回沖縄県理学療法学会での来賓渡航費等の支弁に関する件

議決に加わることの出来る理事数 15名

出席者理事数 15名（第1号議案14名、第2号議案から第3号議案：15名）

上記のとおり、理事及び監事の出席が確認され、代表理事末吉恒一郎が議長となって、本理事会は集合とWeb会議システムを併用して開催する旨宣言した。

議長末吉恒一郎は、参加理事立津統、金城良和、久高将臣、上地誠之、仲宗根美紀、比嘉俊文、當間智史、宮里由乃、玉城すみれ、武富新太郎、下里真司、平良雄司、安村大拙、高安信吾、監事千知岩伸匡、南部路治に対し、本理事会に出席する旨を説明し、Web会議システムにより、出席者の映像と音声即時に他の出席者に伝わり、出席者が一同に会するのと同様に適時的確な意見表明が互いにできる状態となっている事が確認されて、議案の審議に入った。

[報告事項]

1. 会長

※月次活動報告

2. 副会長

※月次活動報告

3. 事務局

※月次活動報告

4. 地域局

※月次報告書

5. 社会職能局

※月次活動報告

6. 教育学术局

※月次活動報告

7. 各種委員会

第 1 号議案 入会の承認に関する件

提出日：令和 6 年 9 月 11 日	提出者：上地誠之	
担当局：事務局	担当部：総務部	
議案主題	入会の承認に関する件 【資料ファイル 1、資料ファイル 1-1】	
議案内容及び提出理由	<p>【入会申請者】計 19 件 承認：19 件、否認：0 件、保留：0 件 令和 6 年度 4 月 1 日～8 月 13 日：87 名（昨年度同時期 83 名）</p> <p>【会員動向】令和 6 年 8 月 31 日現在 ※連絡不能者含む</p> <ul style="list-style-type: none"> ・在会会員数：1,504 名、施設所属会員数：1,399 名、自宅会員数：105 名、休会：412 名 ・会員所属施設数：336 施設 <p>【期間会員動向】令和 6 年 8 月 1 日～令和 6 年 8 月 31 日 ※当協会入力状況から検索</p> <p>異動：8 名（県内：7 名 転入：0 名 転出：1 名） （うち再申請：0 名 否認：0 名）</p> <p>休会：1 名（前月比：5 名） 退会：2 名（前月比：43 名） 復会：0 名（前月比：1 名）</p>	
審議内容	<p>1 入会の承認について</p> <p><武富理事>当院の新人を集めて入会手続きを一緒に行ってみた。しかし、登録手続き（プロセス）の難しさがあるようで、作業中にも止まってしまう事が多々ありました。登録手続きをする上で、準備しないといけないものが「メールアドレス、パスワード、免許証番号、クレジットカード情報」などがあります。</p> <p><久高事務局長>登録する際に分かりやすい動画とかあるといいですね。比嘉理事の方で作製できそうですか？</p> <p><比嘉理事>説明だけの動画よりは、若手セラピストに教えながら登録する様子を撮影した動画が効果的ではないかと思います。</p> <p><末吉会長>動画については、JPTA で作成できないかを組織運営協議会でも挙げてみたいと思います。</p>	
審議結果	<p>全員一致で可決</p> <p>可：14 名</p> <p>否：0 名</p>	
	担当局：事務局	担当部：総務部
備考		

第 2 号議案 リエイブルメント（総合事業）における視察に関する件

提出日：令和 6 年 9 月 11 日	提出者：仲宗根美紀
担当局：地域局	担当部：
議案主題	リエイブルメント（総合事業）における視察に関する件
議案内容及び提出理由	<p>県受託事業であるアドバイザー事業において、リエイブルメント（総合事業・短期集中リハビリテーション予防事業 通所 C/訪問 C）に関する依頼が多くなっていることやリエイブルメント手法におけるリハ職の派遣等の期待に応えるよう人材育成を行うため、リエイブルメントのモデル市町村である山口県防府市へ視察実施したい。</p> <p>視察者 地域局 1 名 仲宗根 社会機能局 1 名</p>
審議内容	<p>1. 視察の有無について 2. 視察者について</p> <p>【質疑応答】</p> <p><仲宗根局長>アドバイザー事業で、市町村よりリエイブルメントを導入したいとの依頼が増えてきています。次年度以降も増えてくると考えており、この視察では、リエイブルメント（動機づけ面談の手法）を学び、自立支援型サービスに関する知識を深め、市町村や通所サービス事業者との連携を強化することを目的としています。</p> <p><久高事務局長>リ専協が開催した研修会でも 100 名以上の参加があって、市町村はこれを進めないといけないという認識があると思います。市町村職員の中ではリハ専門職はリエイブルメントに詳しいんだと思ってしまう現状にあるかと思いますが、実際に我々はわかってないという現実があるので、そこを理解できる体制を作る必要はあるので、それは早急にやらないといけない事だと感じています。ただ、一応予算の事があるので、安い時期がいいなというのだけが、事務局からのお願いになります。</p> <p><末吉会長>私の方も今年度からリ専協の理事会や会議に出席していますが、現状としては、OT 士会・ST 士会はリエイブルメントに対する取り組みは全然スタートしていない状況です。先程、事務局長がおっしゃっていた様に、我々がまずはしっかりと理解して、いろいろと落とし込んでいってもらい体制作りというのはやっぱり急務かなとは思っています。</p> <p>また、今年度だけで完結できるものではないと思っています。まずはコネクションがある内に、仲宗根局長を中心に視察へ行っていただいて、もちろん県外で先進的に取り組んでいるところから、講師を招いて啓発を図ったりとかいうのは県内でも比較的導入しやすいかと思いますが、まずは導入の取っ掛かりとして視察で学んできていただきたいと思っています。</p>

審議結果	1. 視察の有無について 全員一致で可決 可：15名 否：0名	
	2. 視察者について ※視察者については、事務局・地域局・社会機能局に一任する	
	担当局：地域局	担当部：
備考		

第3号議案 第25回沖縄県理学療法学術大会での来賓渡航費等の支弁に関する件

提出日：令和6年 9月 11日	提出者：末吉恒一郎
担当局：三役	担当部：
議案主題	第25回沖縄県理学療法学術大会での来賓挨拶に伴う渡航費支弁に関する件 【資料ファイル2】
議案内容及び提出理由	<p>第25回沖縄県理学療法学術大会実行委員会より、JPTA 斎藤会長のご来賓の依頼があった。日程等の確認を行った結果、ご内諾いただいた。</p> <p>JPTA 旅費謝金対応として、都道府県士会が主催する学術大会等における渡航費については、士会負担と規程されている。</p> <p>斎藤会長のご来賓により、大会の品位が高まり、特別講演等でのコメンテーターも担っていただくことで、より大会が盛会になると期待される。</p> <p>そこで、渡航費、謝金について当会から支弁することに関してご審議いただきたい。</p> <p style="text-align: center;">記</p> <p>会期：令和6年11月2日（土） 会場：沖縄科学技術大学院大学（OIST） 依頼内容：来賓挨拶、特別企画でのコメンテーター（調整中） 旅費：90,000円（ホテルパック） 謝金：特別企画60分 講師区分A 20,000円（30分）×2=40,000円 *補正予算書参照</p>
審議内容	斎藤会長のご来賓、コメンテーターの依頼に伴う、渡航費・謝金の支弁について 【質疑応答】 なし

審議結果	全員一致で可決 可：15名 否：0名	
	担当局：三役	担当部：
備考	添付資料：第25回沖縄県理学療法学会大会での来賓挨拶に伴う補正予算について	

公益社団法人 沖縄県理学療法士協会
 会長 末吉 恒一郎
 監事 千知岩 伸匡
 監事 南部 路治